

# 職員十訓

荒尾市立荒尾第三中学校

## 『命を守る・人権を守る』

- 一、学校において、最優先すべきことは、子ども命を守る。人権を守る。そして学習権を保障する。この三つである。他のなにもでもない。

## 『不祥事根絶』

- 二、不祥事を起こさない、起こさせないという強い自覚を持つよう。飲酒運転、わいせつ行為、金銭管理、体罰、情報漏洩等、常にお互いの言動に関心を持ち、日常の声かけを大切にしよう。

## 『信頼ある教師』

- 三、子どもに本気で向き合おう。保護者の話をしっかりと聞こう。学校の信頼はあなたがつくる。子どもや親の身になって。多様性を尊重し、一人一人に心の居場所のある学校をつくろう。

## 『職員集団づくり』

- 四、職員全員が「ななかま」である。誰が欠けてもいけない。苦楽と共にする心を持つよう。お互いの特徴と多様性を尊重し、力を合わせて、よりよい職場を創ろう。

## 『明るい職場』

- 五、心豊かな人間であらう。明るい言葉、誠実な態度を持ち、明朗な職場を創ろう。節度を持ち、約束と時間を守ろう。

## 『健康第一』

- 六、体を大切にしよう。仕事を精選し、休憩のけじめをつけ、お互いの健康を守ろう。早く帰れる日や休日は、家族や友人と楽しい一時を過ごそう。

## 『使命感』

- 七、三中を愛し、その発展に全力を尽くそう。言動には責任を持ち、常に建設的な意見を述べよう。積極進取、勇気ある実行者でいよう。

## 『役割と自覚』

- 八、若い職員は、とにかく動いて行動力で勝負しよう。中堅職員は、豊かな発想の企画力で勝負しよう。ベテラン職員は、おらかな包容力で後輩を育てよう。管理職は、決断と判断、追いつき方向を誤らず、常に職員理解に努めること。

## 『資質向上に励む』

- 九、追いつける人間・教師・社会人であらう。多くの書籍を読み、授業力を磨き、視野を広げよう。自己を磨き成長を図り、三中を創っていく人となろう。

## 『環境は人を育てる』

- 十、環境は生徒の心を育て、人を創ることを自覚しよう。学校の環境の乱れは、生徒の事故に繋がることを自覚しよう。